

しほ
Shika Town

タスキでつないだ
みんなの力

11

2011
No. 75



志賀町駅伝大会

INDEX

特集 第6回志賀町駅伝競走大会	2~3
財政状況の公表 平成22年度決算報告	4~5
志賀町ケーブルテレビアンケート調査結果	6~7
まちかど News	10~11
虫歯のない子	12
ごみシール取扱販売店	16
志賀町功労章受賞者	28

第6回志賀町駅伝競走大会

ゴールを目指し14人で

タスキをつないだ秋の志賀路

体

育の日である10月10日(祝)、各地区代表の選手たちで構成された11チーム

154人がタスキを胸に全長22kmの秋の志賀路を駆け抜けた。

午前9時30分、スターターの小泉町長から放たれた号砲とともに、1区11人の小学生女子ランナーが一斉に飛び出した。序盤から土田チームがトップを走り、途中、一般女子の6区で高浜チームに首位を明け渡すものの、中学生女子の7区で逆転し、再度トップに躍り出た。その後、後続に約1分の差をつけトップを独走。そのまま逃げ切るかと思われたが、見せ場は、一般30歳以上男子の13区で訪れた。徐々に差を詰めてきていた富来・稗造チームが土田チームをかわし1秒差でアンカーにタスキを渡すと、2位に30秒差をつけてのゴール。優勝旗は、富来・稗造チームが勝ち取り4年ぶりの優勝となった。

○駅伝競走大会コース



第6回志賀町駅伝競走大会記録

順位	チーム	記録
1位	富来・稗造	1:22:03
2位	土田	1:22:34
3位	増穂	1:25:33
4位	加茂・下甘田	1:25:41
5位	志加浦	1:25:44
6位	高浜	1:25:55
7位	熊野・上熊野	1:28:42
8位	堀松	1:28:47
9位	西海・西浦	1:34:28
10位	中甘田	1:35:03
11位	福浦	1:36:19



▲4年ぶり優勝の富来・稗造チーム

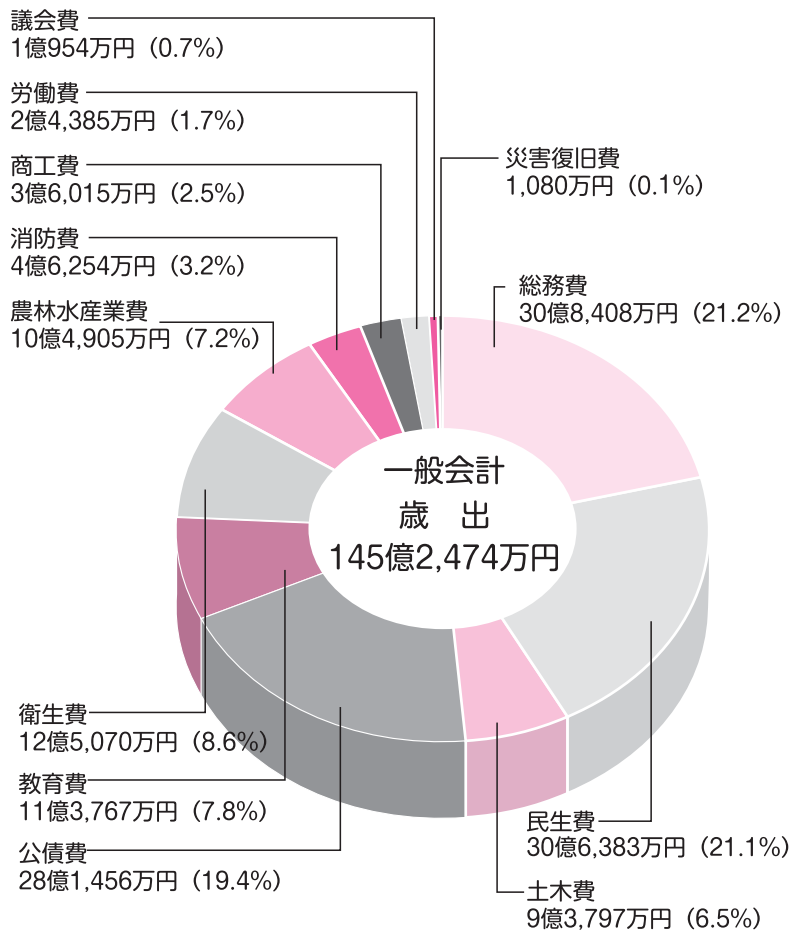


○区間賞

1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区
						
日高 雅子 (土田) 04:17	木坂 光希 (高浜) 02:58	大和 日向 (土田) 02:54	池端 俊哉 (増穂) 03:54	板倉 知香 (加茂・下甘田) 04:53	大谷 沙羅 (富来・稗造) 03:20	の場 有沙 (富来・稗造) 08:29
8区	9区	10区	11区	12区	13区	14区
						
橋 孝典 (堀松) 09:25	田端 亮哉 (堀松) 05:01	西川孝次朗 (土田) 04:02	村中 健哉 (富来・稗造) 08:21	源代 結花 (富来・稗造) 05:20	加藤 保 (志加浦) 06:29	谷村 優 (堀松) 07:22

財政状況の公表

平成22年度 決算報告



一般会計の歳出は 145 億 2,474 万円で
前年度に比べ 12 億 4,676 万円の減少となりました。

平成22年度 歳入歳出決算総括表

区分	歳入額	歳出額	差引額	
一般会計	146 億 2,944 万円	145 億 2,474 万円	1 億 470 万円	
国民健康保険	27 億 8,899 万円	27 億 7,605 万円	1,294 万円	
老人保健	75 万円	75 万円	0 円	
農業集落排水事業	8 億 665 万円	8 億 665 万円	0 円	
公共下水道事業	7 億 6,567 万円	7 億 6,567 万円	0 円	
地域し尿処理施設	3,494 万円	3,494 万円	0 円	
介護保険	24 億 3,807 万円	23 億 6,973 万円	6,834 万円	
診療所事業	2 億 356 万円	1 億 9,588 万円	768 万円	
簡易水道事業	1,728 万円	1,728 万円	0 円	
ケーブルテレビ事業	2 億 5,514 万円	2 億 5,136 万円	378 万円	
後期高齢者医療	2 億 9,732 万円	2 億 9,719 万円	13 万円	
水道事業会計	収益的	6 億 5,181 万円	5 億 7,289 万円	7,892 万円
	資本的	1 億 2,998 万円	4 億 3,674 万円	△ 3 億 676 万円
病院事業会計	収益的	10 億 6,071 万円	11 億 5,351 万円	△ 9,280 万円
	資本的	1 億 71 万円	2 億 528 万円	△ 1 億 457 万円

平成22年度の決算が議会9月定例会で認定されました。一般会計では、合併特例事業として上熊野小学校体育館耐震補強や町道高浜志賀の郷線整備事業を実施し、過疎対策事業では、赤崎漁港海岸高潮対策事業や巖門園地整備事業などを行いました。また、将来の財政負担に配慮した基金の積立や町債の繰上償還を行いました。

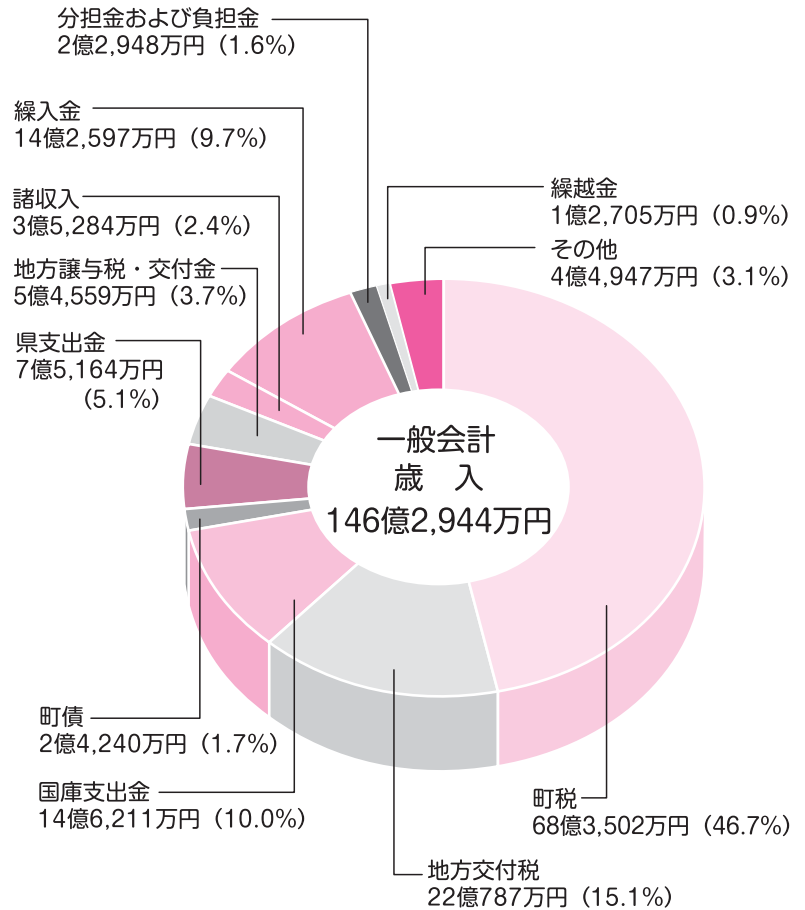
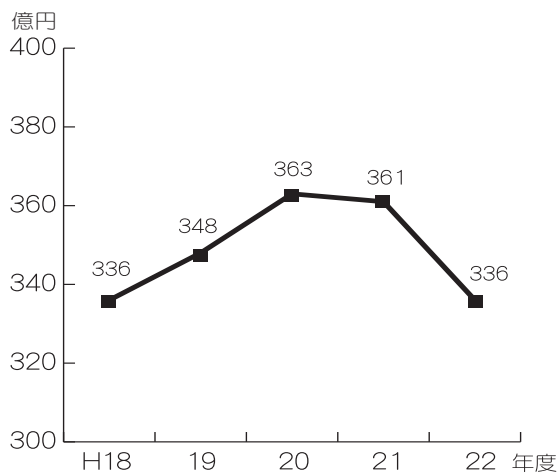
●町の財産

土地	3,593,631㎡
建物	197,035㎡
基金	102 億 2,545 万円
有価証券および 出資金	4 億 4,504 万円

●町の借りているお金（全会計）

区分	現在高
一般会計	147 億 2,744 万円
特別会計	188 億 6,448 万円
合計	335 億 9,192 万円

●町債（借入金残高）の状況（全会計）



一般会計の歳入は 146 億 2,944 万円で
前年度に比べ 12 億 6,912 万円の減少となりました。

用語解説

- 町税**…皆さんに納めて頂いた税金です。
- 地方交付税**…国が徴収する税金の中から町の財政需要に応じて交付されるお金です。
- 国庫支出金**…町が法令に基づき実施しなければならない事務や国と相互に利害関係のある事業などに対して、国が負担すべきものの総称です。負担金・補助金などがあります。
- 繰入金**…他の会計や基金から収入として繰り入れる資金のことをいいます。
- 県支出金**…特定の行政目的をもって、特定の事務・事業の全部または一部に充てるために県から支出されるお金です。
- 地方譲与税**…皆さんから頂いた国の税金の一部が一定の基準により町に譲与されるお金です。
- 諸収入**…特定の歳入のための科目ではなく他の収入科目に含まれない収入をまとめた科目です。
- 町債**…大きな事業を行うために国や県、金融機関などからの借入金です。
- 分担金・負担金**…町で行う特定の事業により特別の利益を受ける人から、その受益を限度として徴収するものです。例えば保育所の保育料などです。

健全化判断比率および資金不足比率の公表

自治体の財政が健全かどうか判断するため、健全化判断比率および資金不足比率を公表することが義務付けられています。平成 22 年度決算に基づいて算定された志賀町の比率は、下表のとおり健全化基準を下回りました。

健全化判断比率	志賀町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.33%	20.00%
普通会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率	—	13.33%	20.00%
連結実質赤字比率	—	18.33%	35.00%
すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率	—	18.33%	35.00%
実質公債費比率	13.1%	25.0%	35.0%
借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度をみる比率	13.1%	25.0%	35.0%
将来負担比率	70.4%	350% 以上	
町の負債の残高から将来の財政への圧迫度をみる比率	70.4%	350% 以上	

資金不足比率	志賀町	経営健全化基準	備考
資金不足比率	—	20.00%	水道・病院 下水道・簡易水道
企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度をみる比率	—	20.00%	

※赤字が生じない場合は、「—」（該当なし）で表示。